

地域社会の見える化「居場所」づくりについて考える  
「-ジェンダー×看護×福祉- シンポジウム」開催  
2022年2月12日(土) 13:00～15:00 オンラインにて実施

文京学院大学（学長：櫻井隆）は、2022年2月12日（土）に“地域社会の見える化：「居場所」をめぐるジェンダー×看護×福祉-シンポジウム”（主催：文京学院大学まちづくり研究センター 後援：ふじみ野市・文京区・文京区社会福祉協議会）をオンラインにて開催します。

本シンポジウムは、近年注目される「地域社会での居場所づくり」について、コミュニティ論・まちづくり論を専門とする人間学部 古市太郎准教授がコーディネーターとなり、パネリストとして本学教員3名が登壇し、各々の視点でディスカッションを行います。是非、ご参加ください。

イベント概要

本学の本郷キャンパスとふじみ野キャンパスには、学生・教員、企業、行政、地域住民など多様な立場の方々が集まり、社会問題の解決を目指す「まちづくり研究センター（通称まちラボ）」を設置しています。

本シンポジウムでは、ジェンダー論、地域看護学、介護福祉学を専門とする教員が「地域社会」×「ジェンダー・看護・介護福祉」テーマで発表し、シンポジウム最後には、参加者と共に、孤独・孤立といった社会問題の解決の糸口を探ります。

- 13:00-13:20 地域の居場所とは（コーディネーター：人間学部 古市太郎准教授）
- 13:20-13:40 パネリスト報告①「地域と世帯とジェンダー規範」（外国語学部 甲斐田きよみ准教授）
- 13:40-14:00 パネリスト報告②「地域共生社会に向けたコミュニティ再生による健康づくり～安心を生み、力を引き出し、新たなものへつなげる」（保健医療技術学部 米澤純子教授）
- 14:00-14:20 パネリスト報告③「地域社会へのソフトランディング」（人間学部 奈良環准教授）
- 14:20-14:30 休憩
- 14:30-15:00 参加者との質疑応答

イベント開催概要

- タイトル：地域社会の見える化：「居場所」をめぐるジェンダー×看護×福祉-シンポジウム
- テーマ：地域社会での居場所づくり
- 登壇者：人間学部 古市太郎准教授（専門：コミュニティ論・まちづくり論）  
外国語学部 甲斐田きよみ准教授（専門：ジェンダー論）  
保健医療技術学部 米澤純子教授（専門：地域看護学）  
人間学部 奈良環准教授（専門：介護福祉学）
- 会場：Webセミナーの為、全てオンライン（Zoom）で実施。  
※お申込み頂いた方に Zoom の URL をご案内いたします
- 開催日時：2022年2月12日（土）13:00～15:00
- 対象者：どなたでも参加できます
- 参加費：無料
- 定員：200名（先着順）
- 申込方法：下記 URL または右記 QR コードから申し込みください  
<https://forms.office.com/r/dEDzHkx5Ru>
- 主催：文京学院大学まちづくり研究センター
- 後援：ふじみ野市・文京区・文京区社会福祉協議会
- シンポジウムに関するお問合せ先：文京学院大学まちづくり研究センター

Mail : h-machilabo@bgu.ac.jp / TEL : 03-6240-0897

地域社会の見える化「居場所」をめぐる  
-ジェンダー×看護×福祉-  
シンポジウム

近年注目される地域社会での居場所づくりを通じて、地域社会の  
実態を探る文京学院大学教員と一緒に考えてみませんか？

コーディネーター  
人間学部 古市太郎准教授

パネリスト  
① 外国語学部 甲斐田きよみ准教授  
② 保健医療技術学部 米澤純子教授  
③ 人間学部 奈良環准教授

日時：2022年2月12日(土) 13:00～15:00  
コーディネーター：古市太郎 パネリスト：甲斐田きよみ、米澤純子、奈良環（敬称略）  
主催：文京学院大学まちづくり研究センター  
会場：文京学院大学まちラボ本郷よりZoomオンライン  
参加費・無料 定員：200名  
対象：教職員、学生、地域の方々等どなたでも  
※当日出席を希望されない方、登壇をお持ちの方、地域の居場所とは何かを知りたい方  
申込方法：<https://forms.office.com/r/dEDzHkx5Ru>  
記入URL、または、右のQRコードから申し込みください

問合せ 文京学院大学まちづくり研究センター  
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1  
メール：h-machilabo@bgu.ac.jp 電話：03-6240-0897

